

平成 23 年 12 月 22 日

各 位

会 社 名	株式会社 山 武
代 表 者 名	代表取締役社長 小野木 聖二
(コード番号)	6845 東証第一部)
問 合 せ 先	総務部長 宮崎英樹
	(TEL 03-6810-1000)

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 12 月 22 日開催の取締役会において、平成 24 年 4 月 1 日を効力発生日として、当社の 100%子会社である山武コントロールプロダクト株式会社（以下、「YCP」という）を吸収合併すること（以下、「本合併」という）を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は当社 100%子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

azbil グループの中期経営計画において、今後の市場環境の変化に柔軟に対応できる生産体制の構築及び経営資源の効率化を目標の一つとしております。その一環として、このたび当社は、azbil グループの生産機能を担う子会社の一つである YCP を吸収合併し、azbil グループ全体の生産機能の最適化を図ってまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議日（当社、YCP）	平成 23 年 12 月 22 日
合併契約締結日（当社、YCP）	平成 23 年 12 月 22 日
合併期日（効力発生日）	平成 24 年 4 月 1 日（予定）

（注）本合併は、存続会社である当社においては会社法第 796 条第 3 項に定める簡易合併であり、消滅会社である YCP においては同法第 784 条第 1 項に定める略式合併であるため、当社及び YCP において合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行なうものであります。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、YCP は解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

YCP は、当社の 100%子会社であるため本合併による新株式の発行及び資本金の増加並びに合併交付金の支払いはありません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

消滅会社である YCP は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要（平成23年3月31日現在）

	存続会社	消滅会社
(1)商号	株式会社山武	山武コントロールプロダクト株式会社
(2)本店所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番3号	神奈川県伊勢原市鈴川54番地
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小野木 聖二	代表取締役社長 玉寄 長務
(4)事業内容	各種制御機器及びシステム機器の開発、設計、製造、販売、保守等	プリント基板組立品、メカニカル精密部品、センサ及び空調用バルブ等の製造及び販売
(5)設立年月日	昭和24年8月22日	昭和41年12月20日
(6)資本金	10,522百万円	280百万円
(7)発行済株式数	75,116,101株	560,000株
(8)決算期	3月31日	3月31日
(9)大株主 及び持株比率	1. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) (10.52%) 2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) (8.34%) 3. 明治安田生命保険相互会社(6.94%) 4. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) (5.27%) 5. 日本生命保険相互会社(3.55%)	・株式会社山武(100%)
(10)直前事業年度の財政状態及び経営成績		
	平成23年3月期（連結）	平成23年3月期
純資産	131,361百万円	4,829百万円
総資産	217,501百万円	10,315百万円
1株当たり純資産	1,754.86円	8,624.33円
売上高	219,216百万円	15,774百万円
営業利益	14,896百万円	746百万円
経常利益	14,891百万円	760百万円
当期純利益	7,928百万円	418百万円
1株当たり当期純利益	107.35円	746.64円

4. 合併後の状況

- (1) 商号 アズビル株式会社
 ※平成24年4月1日をもって株式会社山武からアズビル株式会社に商号変更いたします。
 なお、商号変更につきましては、平成23年6月28日開催の当社株主総会において決議
 いただいております。
- (2) 事業内容 各種制御機器及びシステム機器の開発、設計、製造、販売、保守等
- (3) 本店所在地 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
- (4) 代表者の役職・氏名 代表取締役社長 小野木 聖二
- (5) 資本金 10,522百万円（合併による資本金の増加はありません。）
- (6) 決算期 3月31日

5. 今後の見通し

本合併は、当社100%出資の連結子会社との吸収合併であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微です。

以上

(参考) 当期連結業績予想（平成23年10月28日公表分）及び前期連結実績

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成24年3月期)	222,000	14,000	13,800	7,800
前期連結実績 (平成23年3月期)	219,216	14,896	14,891	7,928